

やまめ

題字：尾方 芳郎氏

6月議会定例会

一般質問

国交省砂防ダム事業説明会

村人インタビュー

表紙：平瀬溪谷

6月定例会 こんな事が決まりました

平成27年第2回五木議会定例会が平成27年6月11日から12日までの2日間開催。「諮問案件1件」「条例の一部改正案件2件」「27年度補正予算案件7件」「議員提案案件1件」の合計11件は、審議の結果、原案のとおり可決しました。

また、一般質問では3人の議員が村政について質問しました。

《諮問》

○人権擁護委員候補者の推薦

住所 五木村甲2997番地58
氏名 吉松ひとみ氏（再任）

課に係わる保険料率（32,400円）を29,160円とする

○五木村伝統文化伝承館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
伝統文化伝承館の所管課を変更する条例

《条例の一部改正》

○五木村介護保険条例の一部を改正する条例

介護保険法施行令及び介護保険法の国庫負担金の算定等に関する政令の一部を改正する政令の公布に伴う改正

・平成27年度から平成29年度までの第1号被保険者の保険料の減額賦

《議員提案》

○五木村議会会議規則の一部を改正する規則
会議時間及び動機に関する賛成者並びに異議者の人数を改める

会計別	補正前額	補正額	予算現額
一般 会計	39億2,518万1千円	3,580万1千円	39億6,098万2千円
国民健康保険特別会計	1億9,156万6千円	522万3千円	1億9,678万9千円
ダム対策事業特別会計	2,216万6千円	213万3千円	2,429万9千円
簡易水道事業特別会計	4,609万8千円	△175万6千円	4,434万2千円
介護保険特別会計	2億367万4千円	174万6千円	2億542万円
代替地上下水道事業特別会計	1,259万6千円	35万1千円	1,294万7千円
情報通信事業特別会計	4,009万3千円	50万円	4,009万3千円

球磨川水系防災・減災ソフト対策事業により 五木村は避難誘導案内板の設置

《一般会計補正予算の主なもの》

○総務管理費

公用車にドライブレコーダー
300千円

○消防費

避難誘導案内板設置工事
4,500千円

○教育費

人吉球磨日本遺産活用協議会負担金
500千円

○災害復旧費

作業道三方谷線災害復旧工事
18,000千円

臨時会（5月20日）

《報告》

○繰越明許費繰越計算書

《承認》

○専決処分承認

・五木村税条例等の一部を改正する条例
・五木村国民健康保険税条例の一部を改正する条例

《財産の取得》

○財産の取得

1. 自主放送自動送出システム機器購入

2. 取得金額 9,342,000円

3. 契約の相手方

三友株式会社 大分営業所
所長 小野 武鑑

《補正予算》

○一般会計補正予算（第1号）

4. 693千円を追加

主なものバンジージャンプ施設工事
2,000千円

臨時会（7月22日）

《財産の取得》

○財産の取得

1. 小型動力ポンプ付積載車（2台）

2. 取得金額 12,524,760円

3. 契約の相手方 三輝物産(株)

バンジージャンプの 現状と経済効果は



和田村長 今後期待している



田山議員 バンジージャンプの現状と今後の経済効果は期待できるのか。

藤山ふるさと振興課長 3月のオープンから5月まで772人の方がバンジージャンプに挑戦されている。

和田村長 小八重橋に開設することで見学者も増え食事やお土産、温泉入浴等の集客に期待している。

質問 水没予定地の暫定利用は雇用対策などの施策を盛り込んで。もう少し煮詰める必要があるのではな



田山議員

いか。

村長 段階的につくるため今その全体像の中でどれから着手するべきか検討中である。

質問 猿害に強い樹木などを育ててはどうか。

村長 十分可能だと思う。

質問 五木村の住民一人当たりの借金が、県内トップになっているがどう思うか。

村長 割る分母の人口が少ないので、一人当たりの額となれば大きい。起債残高は自治体単位で見るとびつくりするような額ではないと思っている。いわゆる分母と分子の関係もあると思っている。

質問 国道沿いのバス停に木蔭と長椅子等を設置でき

ないか。

村長 コミュニティバスとの関係もあるので調査をし、どこら辺に必要なのか判断したい。



小八重橋にてのグランドオープン (7月4日)



いつきちゃんのジャンプ (銀杏橋にて)



山本議員

平成27年度の政策は

和田村長 誠心誠意進めていく

山本議員 和田村政の平成

27年度施政方針は①振興計画を確実に実施し、振興発展につなげる。②水没予定地を新たな観光拠点として、利用促進する。③官民一体となって所得向上を図る。④さらなる村の活性化を図る。⑤地方創生事業を有効に活用する。⑥暮らしを豊にする助成金の推進。⑦地域おこし協力隊の活用。⑧道路、砂防整備の強化。以上8項目であるが目標達成について伺いたい。

和田村長 本村では基本構

想、振興計画、ふるさと五木村づくり計画、過疎振興計画があり、一つ一つ確実に実施していき、終局の目的は基本構想で、定住人口や3世代世帯を増やす計画をつくり、着実に実施し、財源等の問題もあるが誠心誠意、進めていきたい。

教育委員会制度について

質問 今年度改正された教

育委員会制度に伴い、教育行政の責任者としての教育長の所信を伺いたい。
深水教育長 ふるさと五木村づくり計画が策定されており、この目指す姿である誇れる五木村づくり計画に基づいて教育振興計画を進め、新制度によって、教育の大綱を定め、総合教育会議を開き、振興基本計画を大綱として実現していき、これに基づき、教育を進めていきたい。



長野県研修資料より



八原の砂防ダム



平成 27 年度重要施策、中身は

和田村長 振興計画に基づいたもので多岐にわたる



縦木議員

縦木議員

27年度の施策の中身について、継続事業が殆どであるように見受けられるが、今年限りで完了する事業と継続が必要な事業とがあると思うが国、県が準備した基金も平成30年度までとなっており、その後の継続事業に対する財源については、どの様に考えているか。

和田村長 振興計画に基づいたものが多く、今年が一番ピークを迎えているのではないかと思います。単年で完了する事業としては村道葛の八重線が一つあり、これは社会整備交付金事業で行っている。今年度で終了する予定だ。残りの事業においては、起債を含めて一応の手当ては済んでいる。

というのが喫緊の課題であると思うが、村民の所得向上に直結出来るものは有るのか。また、水没予定地内に計画されている事業をすることによって村民には、どのような恩恵が得られるのか。

村長 本村の自主財源、いわゆる税収が2億円を切っており、財政調整基金やその他預貯金の総計が20億円程ある。これをどう維持するかというのも大事だが、それを投資に回してどう村民所得につなげるかというのも大事だ。基金の創設や林業の村として中間土場を整備する事により、山元への還元なども考えられる。

村長3期目の挑戦は

質問 今年度の予算編成は骨格予算ではなく、本予算の

ようだが、次期村長選への意気込みと捉えていいのか。

村長 認めていただいた予算の中でどう振興を図ろうかというのを今、一生懸命にやっている。意欲があるか無いかという事であれば、意欲は十分にある。

本村観光の目玉は

質問 新しく着任されたふるさと振興課長から見た本村の観光の目玉に成り得るものは何だと思うか。

藤山ふるさと振興課長 山

もう少しインパクトが足りないのではないかと。シンボルタワー的なものは考えられないか。

ふるさと振興課長 その必要性について検証してみる。**村長** 過去にそう言った話が多かったわけではないが、それをどこに、どう設置するか。高さは2m、3mではなく、5m、10mだと言った様々な意見があった。いずれにせよ、本村の観光振興については、あらゆる方面から取り組んでいきたい。



基本構想と基本計画

質問 本村は子守唄の里のイメージで振興を図ってきた経緯があり、今もそうだと思うが、

平成 27 年度 川辺川ダム砂防事務所 事業説明会開催される

平成 27 年 6 月 3 日及び 18 日に国土交通省による平成 27 年度事業説明会が開催されました。
当日は、大雨の中でしたが、九折瀬地区砂防事業等、現地視察も行いました。



室内での説明会



工事用道路の護岸補修と排水対策工事
(明神岩トンネル下付近) (H27.3 完成)



九折瀬砂防堰堤 (H27.3 完成)



九折瀬第 2 砂防堰堤 (H27.3 完成)



宮園砂防堰堤施工予定箇所
(中央宮園の大イチョウの奥)



宮園砂防堰堤 完成イメージ

村人インタビュー



吉松法政さん (25歳)

今年4月に役場職員として採用された「吉松法政さん」にインタビューしました。

少子化・人口増加対策として、子供をたくさん作り、五木村に住み続けたい。

Q1. 内谷の出身で現在、実家にお住まいとのことですが、学生時代はどこにお住まいでしたか。

高校時代は人吉市で寮生活をしておりまして。大学では、埼玉県と東京都に住んでおりました。

Q2. 五木村での生活で、「良かったこと」と「困ったこと」を教えてください。

良かったことは、学生時代から五木村に帰りたいと思っておりましたので、村に戻れたことです。大自然の中で生活しておりますので、毎日癒されています。

また、今回役場に採用して頂き、村に貢献で

きる仕事に就くことが出来ますので大変うれしく感じております。現在実家に住んでおり、何不自由なく生活できておりますので、困ったことは今のところございません。

Q3. 建設課に配属になりましたが、どのような業務を担当していますか。

村内の道路の草払業務委託や、水道施設の定期点検・村道維持修繕工事などを担当しています。現在、業務を行うことで、少しずつ五木村全体の地理や現状などを勉強しております。

Q4. 今の業務で「良かったこと」と「困ったこと」を教えてください。

良かったことは、村民の皆様との接点が出来たことです。実家が西地区ですので、役場で勤務する以前は、ほとんど西地区以外の方々との関わり合いはありませんでした。業務を行う中で、色々な地域の方々との関わり合いを持つことが出来ました。困ったことは、初めて行う業務ばかりですので、1つずつ覚えることに苦労しております。

Q5. 五木村の将来像と、あなたの将来像をお聞かせください。

現在、五木村は少子高齢化や人口減少など多くの問題を抱えています。村の振興のために住民の方々や役場の先輩方が対策・努力されているのを日々肌で感じております。五木村民として少しでも貢献できるように、私も日々努力いたします。また、少子化・人口増加対策として子供を沢山作り、五木村に住み続けたいと考えております。

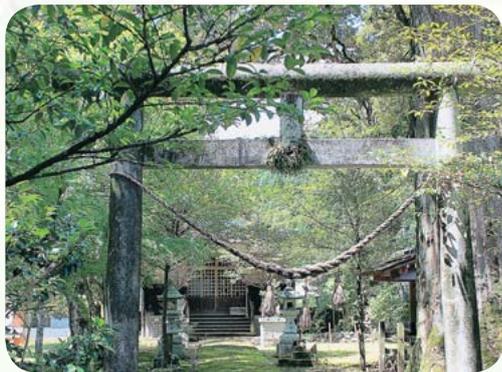
● 議会の動き (6月～8月) ●

- | | |
|--|---|
| <p>6 2日 県町村議会議長臨時総会 (議長)</p> <p>3日 国交省川辺川ダム砂防事務所事業説明会
6月定例全員協議会</p> <p>4日 6月定例郡議会議長会議 (議長)
議会運営委員会</p> <p>10日 人吉下球磨消防組合例月監査 (中村議員)</p> <p>11日 平成27年第2回五木村議会定例会 (~ 12日)</p> <p>18日 国交省砂防事業 (九折瀬・宮園) 現場視察
全員協議会</p> <p>23日 例月監査 (岡本監査委員) ~ 24日</p> <p>28日 松田三郎氏熊本県議会議長就任祝賀会</p> | <p>15日 経済常任委員会</p> <p>16日 広報委員会</p> <p>21日 例月監査 (岡本監査委員) ~ 22日</p> <p>22日 第4回五木村議会臨時会
全員協議会
広報委員会</p> <p>23日 県町村監査委員協議会臨時総会及び研修会 (岡本監査委員)</p> <p>26日 嶽本一幸氏叙勲受賞祝賀会</p> <p>27日 広報委員会</p> <p>28日 県後期高齢者医療連合議会臨時会 (議長)</p> <p>29日 一般県道小鶴原女木線改良貫通促進期成会 (議長)
人吉球磨広域行政組合議会特別委員会 (田山・山本議員)</p> <p>31日 経済常任委員会</p> |
| <p>7 1日 錦町合併60周年・町制施行50周年記念式典 (岡本副議長)
県道五木湯前線・幸野染田線期成会総会
(岡本副議長・岡本経済委員長)</p> <p>4日 五木バンジーグランドオープン式典</p> <p>7日 川辺川ダム建設促進協議会定期総会 (議長)
国道445号期成会等合同定期総会 (議長)</p> <p>8日 広報委員会</p> <p>9日 川辺川砂防促進期成会 (議長)
7月定例郡議会議長会議 (議長)</p> <p>10日 7月定例全員協議会</p> <p>13日 人吉下球磨消防組合例月監査 (中村議員)</p> <p>14日 全国森林環境税創設促進議員連盟定期総会及び
産業界行政視察 (議長) ~ 17日</p> | <p>8 2日 議会報告会 (平瀬地区)</p> <p>3日 一般県道五木湯前線・幸野染田線改良貫通促進期成会
要望会 (議長・岡本経済委員長)</p> <p>4日 県議会議長正副議長研修会 (議長・岡本副議長)</p> <p>5日 8月定例全員協議会</p> <p>10日 人吉下球磨消防組合例月監査 (中村議員)</p> <p>11日 8月定例郡議会議長会議 (議長)</p> <p>18日 下球磨町村議会議長連絡協議会総会 (議長・岡本副議長)</p> <p>19日 郡町村監査委員研修会 (岡本監査委員)</p> <p>20日 例月監査 (岡本監査委員) ~ 21日</p> <p>25日 県町村議会常任委員長・議運委員長研修会 (議長・各委員長)</p> |

シリーズ たから

五木村の宝

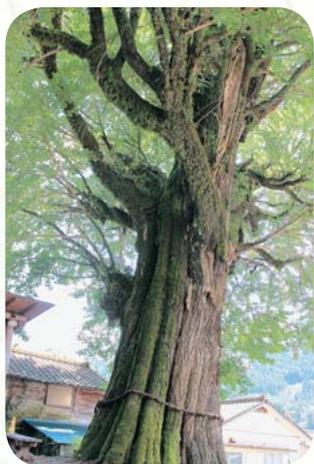
= 穂揚枝・松尾野・宮園・横手地区 = Vol.16



宮園阿蘇神社



釈迦堂



宮園の大イチョウ

次回は、白水、竹ノ川、三浦、入鴨、梶原、下梶原です。

本村において第二の集落と呼ばれる地域がここである。前回、前々回で紹介した地域からなる。平成22年に閉校した五木北小学校を中心とした北校区、或いは宮園阿蘇神社（別名、杓掛阿蘇神社）を中心とした集落などで構成されている。平成の初めごろまでは、北小学校に2つの分校、五木第二中学校もあったがそれぞれ統合などで閉校。その後、廃校となっているが、北校区振興において、旧小学校施設の有効活用をということ

で、現在は福祉施設が入っている。集落の中心を川辺川の流れに沿うように国道445号が走り国道沿いには、理髪店、スーパー、ガソリンスタンド、建設関連の業者や林業関係の事業者、電気店などが並んでいる。一昔前の賑わいとまではいかないがそれなりの賑わいを見せている。この地においては、珍しい地名があり、ヒゲチ、ハヤンゴ、スエゴ、コヤシ、セト、ウエンキ、シタンキ、アッチョブラ、コッチブラ、イワシタ、ブダノ。まるで暗号のようである。穂揚枝地区に

は薬師堂が祀^{まつ}ってあり松尾野地区の方々と7月頃に願掛けを、10月初めの休日に願解きをされるそう。宮園地区には神社境内の前に釈迦堂がある。特別な祭りはないそうだが、集落の人達で清掃などをしておられるそう。また、堂の前の広場には樹齢約500年ともいわれる立派なイチョウの巨木がそびえている。横手地区の山伝いには、「長者の久保」と呼ばれるところがあり、とても開けた場所がある。水害前には集落もあったがその後、田畑のみの景色へと変わっていった。

編集後記

長い梅雨がようやく明け、いよいよ夏到来。今年の梅雨は雨が降り続き、肌寒く、かと思えば合間の暑さに熱中症で搬送される人が相次いだ。

九州よりも北海道が暑くなったり、台風も数個同時に並んでみたり、進路から離れた地域で甚大な被害が起きている。

これまでの知識や経験では測れなくなってきた気象の変化に、心配で落ち着かない日々を送られた村民の方々も多かったことと思う。

さて、バンジージャンプが7月4日にグランドオープンとなった。高い橋から清流めがけてジャンプ。命綱はあるが、恐怖の中、勇気を振り絞って飛ぶのだろう。高所が苦手な私にはとても真似できないが、思いついて飛んだ後には楽しさや達成感、人生観まで変わるような変化が待っているのかもしれない。

五木村もバンジージャンプのごとく飛躍する日を願う。

T・N



あさがお

今回の定例会は9月中旬の予定です。皆様の傍聴をお待ちしております。